

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

木川小	学校	児童数	63
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	17.19	20.12	28.69	42.92	51.04	9.72	160.27	21.35	53.23
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	17.51	21.14	34.35	41.76	42.54	10.06	156.16	13.32	55.74
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

男子：体力合計点について、全国平均を0.7上回った。「長座体前屈」「50m走」では全国平均を下回ったが、そのほかの種目では、全国平均を上回っている。「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問では、肯定的な回答が84.6%で全国平均より8.6ポイント低い結果となった。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は3.8%で、全国平均より5.4ポイント低い結果となった。

女子：体力合計点について、全国平均を1.82上回った。「長座体前屈」「50m走」では全国平均を下回ったが、そのほかの種目では、全国平均を上回っている。「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問では、肯定的な回答が83.7%で全国平均より2.5ポイント低い結果となった。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は18.9%で、全国平均より2.9ポイント高い結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

種目別に全国平均と比較すると、「長座体前屈」と「50m走」が男女共に下回っており、柔軟性とスピードが本校の課題となっている。昨年度に引き続き、「握力」「上体起こし」「反復横跳び」「立ち幅とび」は男女共に上回っており、運動特性として力強さを発揮する部分で本校の優位性を示している。

「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問では、男女共に肯定的な回答が低い結果となった。しかし、「体育の授業は楽しいですか」の質問では、男子の肯定的な回答は100%であり、女子も全国平均と比べると若干低いものの、昨年度の校内の結果よりも6.2ポイント上昇していた。本年度は年度当初より体育週間等の取り組みを充実させることができ、高学年の体育科の授業を専科教諭が担当することとなり、子供たちの意識にも変化が表れたものと考える。

今後も、より質の高い体育授業を目指して教員の資質向上に取り組み、達成感や充実感が得られるよう工夫し、運動やスポーツに対する興味関心を高めていく必要がある。